

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	立位が出来られないのに(左大腿部頸部骨折術後、右不全麻痺)認知症の為ベットより立ち上がろうとされる為、夜間ベット柵を4点行っている。夜間は職員一人の為他の方の排泄介助や不穏時の対応時に直ぐ対応が出来ない。	夜間良く寝て頂く。	①左大腿部頸部骨折の方は、日常生活で立位の時間を増やしたり伝え歩きをして頂き下肢筋力を付ける。日中もレクリエーションをしたり、ドライブ等にお連れする。②右不全麻痺の方は日中起きて頂いたり散歩、ドライブ等にお連れしたりレクリエーションに参加して頂く。	6ヶ月
2	1	地域密着型の理念が無かったので、職員全員で考え制作した。	地域密着型の理念の定着	毎朝の唱和	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。